

科目名		授業形態	担当教員名	
視能訓練学各論Ⅰ		講義	山本 雅美	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（ 1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
斜視の治療は、斜視手術と視能矯正訓練を組み合わせで行います。本講義では、基礎視能矯正学で習得した知識をもとに、斜視の視能矯正訓練および斜視手術の原理を理解することを目的とします。				
授業の到達目標				
①斜視視能矯正訓練の原理・方法を理解し、説明することができる。 ②斜視手術の原理を知り、斜視型に応じて術式の選択ができる。				
授業計画				
回	内容			
1	ガイダンス 視能矯正・訓練の定義 視能矯正訓練の目的と目標 視能矯正・訓練の原則			
2	視能矯正・訓練の種類 インフォームドコンセント 適応と予後に影響する因子 期間と中止時期 効果の判定と評価			
3	視能矯正・訓練の実際 単眼固視訓練 抑制除去訓練①			
4	視能矯正・訓練の実際 抑制除去訓練②			
5	視能矯正・訓練の実際 網膜対応異常の矯正訓練			
6	視能矯正・訓練の実際 融像訓練			
7	視能矯正・訓練の実際 輻湊訓練 眼球運動訓練 視能矯正確認テスト			
8	斜視手術の適応と禁忌・時期と目標			
9	斜視手術術式①			
10	斜視手術術式②			
11	手術方針・量定			
12	斜視型別の手術1			
13	斜視型別の手術2			
14	斜視型別の手術3			
15	術前術後検査・合併症 斜視手術確認テスト			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	理解度を評価する。		
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載	理解度を確保する為に適宜確認テストを行う。			
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
視能学エキスパート 視能訓練学 第2版	若山曉美 他編		医学書院	
視能矯正学 改訂第3版	丸尾敏夫 編		金原出版	
視能学 第3版	小林義治 他編		文光堂	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載				
備考				